

# Poster-2

2011-2010

Takashi Akiyama





第6回美術館大学 講演「秋山孝 自作を語る」

ごあいさつ

秋山 孝

秋山孝ポスター美術館長岡・館長  
多摩美術大学・教授

秋山孝ポスター美術館長岡 (APM) は、開館2周年目になる新作のポスター集「Takashi Akiyama Poster 2」を発行することができた。徳島・ポスターギャラリー実行委員会から「AWA藍」というテーマで野外ポスター展の依頼を受け制作した「Sky & Sea (空と海)」から、浜田市世界こども美術館で開催された「秋山孝 in 浜田2011」展のポスター作品18点からなるアニュアルだ。2010年度に制作したポスターで特に気になるのは「Earthquake Japan, Tsunami (2点シリーズ)」だ。2011年3月11日、国内の観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震となった東北関東大震災による、太平洋沿岸各地の大津波を予言したかのようなものとなった。「多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト」(2004年12月3日)は、災害支援においてデザイナーのできることは何かということから、ポスターの力を使い災害を忘れず記録することを目的にスタートした。災害における認識記録としてのイラストレーションポスターは、貴重なものであり、日本における地震の二次災害は津波が恐ろしいということを再認識した。

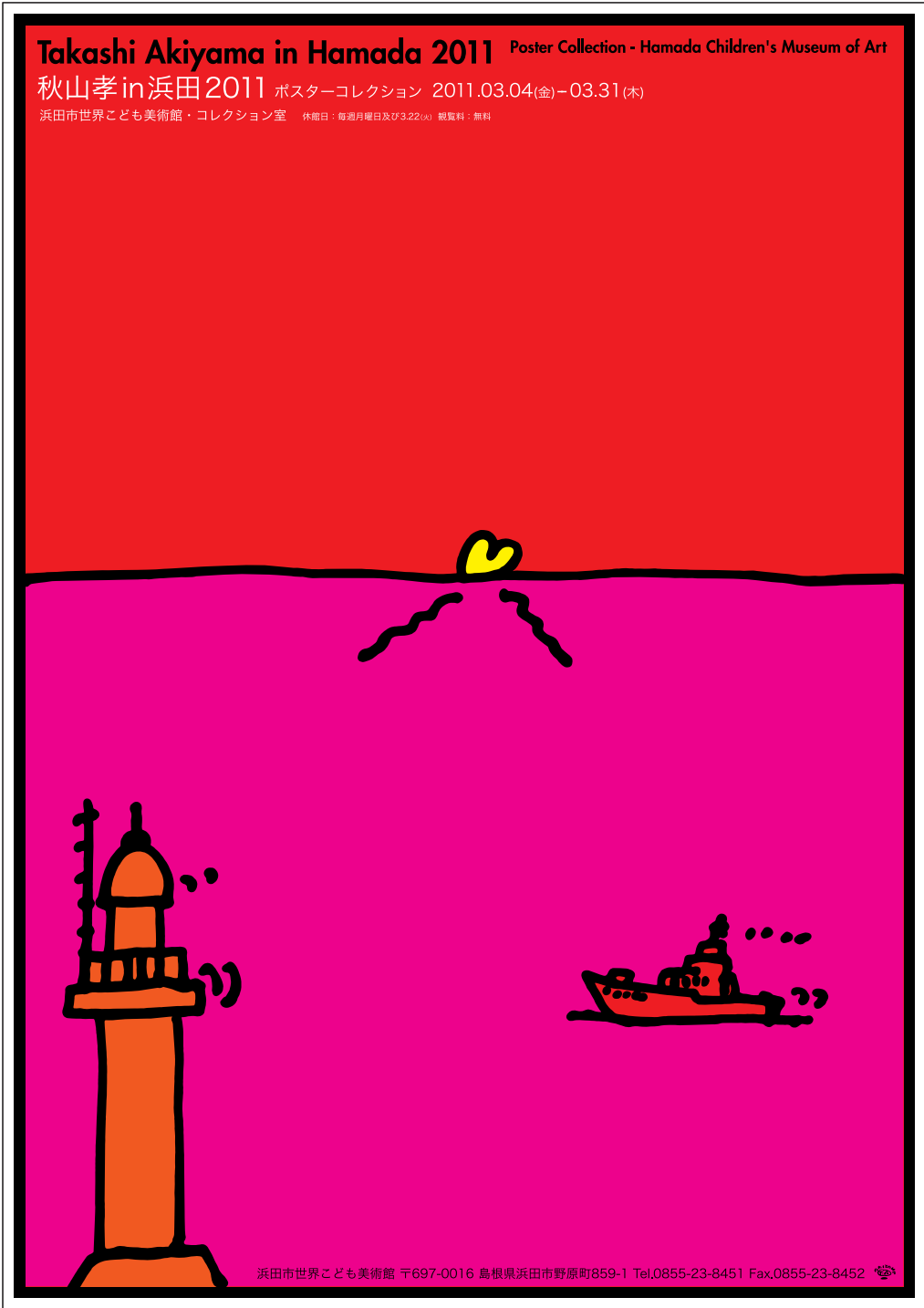
ポスターの魅力は、1枚の程よいサイズの大きな紙に印刷してあり、1つのメッセージをシンプルに、魅力的な表現をもって伝えるものだ。しかもそこに作者の視点と個性が出れば、なおさら良いものになる。あまりにも薄い紙で儂さもあるが、その時代を端的に語るし、芸術的な価値もある。日本画や油絵などとは全く異質なもので、規定されたサイズに図像と文字からなるという絶対的な条件がある。しかし、ITのようなものとは異なり、実在感がある。そして、どこにでも貼れ、展示できる自由さがあるし、タフなメディアであることも確かだ。

新作のポスター「メッセージ・イラストレーション・ポスター」のアイデアコメントを引用しよう。「秋山孝ポスター美術館長岡では、多摩美術大学大学院生による2回目のメッセージイラストレーションポスター展を開催した。オープニングには学生が集まり作品の講評会や懇親会を行った。ポスターデザインは15世紀ブルージュのハンス・メムリンク「オーリーブの枝を持つ天使」(祭壇画断片)をモチーフとして口元から囁くような真実のメッセージを告げている姿を表現した。静かな声も限りなく心に響くものだ。」

APMでは「美術館大学」という名の公開講演会を開催している。本年度は第5回「秋山孝 中国ポスターを語る」、第6回「秋山孝 自作を語る」、第7回「まちづくり鼎談 渡辺斉×高田清太郎×秋山孝 中越大地震と創造的復興+APMリノベーション」、第8回「長岡市立上組小学校美術館大学 教育・美・感動」、第9回「テンセグリックタワー /100年の風・リプチの月・私にとつての構造デザイン」を開催した。企画展と美術館大学(公開講演会)は対になっており、APMの特徴となっている。それは展示・教育・研究の三本柱を実現している。やっと2周年がやってきた。小さな美術館の社会に対する貢献を果たしたと実感している。



秋山孝ポスター美術館長岡の建造物は1925年(大正14)に建設されました。以来86年を迎えた歴史的建造物です。(長岡市都市景観賞、新潟県建築事務所協会・奨励賞)



[Title] ----- 秋山孝 in 浜田 2011  
 [Size] ----- 728 x 515 mm (B2)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2011  
 [Client] ----- 浜田市世界子ども美術館  
 [Category] ----- Culture

[Idea] ----- 浜田市世界子ども美術館は島根県にあり、日本でもめずらしく優秀な子ども美術館だ。世界には名だたるチルドレンズミュージアムがあり、やっと日本にも子どものための美術館が誕生した。創立の時から関係している「アンテルセン公園子ども美術館」も同じで、こどもの情操教育には重要な環境を提供している。その浜田市世界子ども美術館のコレクションのひとつになったことは、とても感謝している。



2011 第一屆上海・亞洲平面設計雙年展暨“視-平面”藝術創新工作室設計作品展  
The 1st Shanghai Biennial Exhibition of Asia Graphic Design 2011  
2011年1月21日(星期五) — 23日(星期日)  
上海圖書館 上海市淮海中路1555號

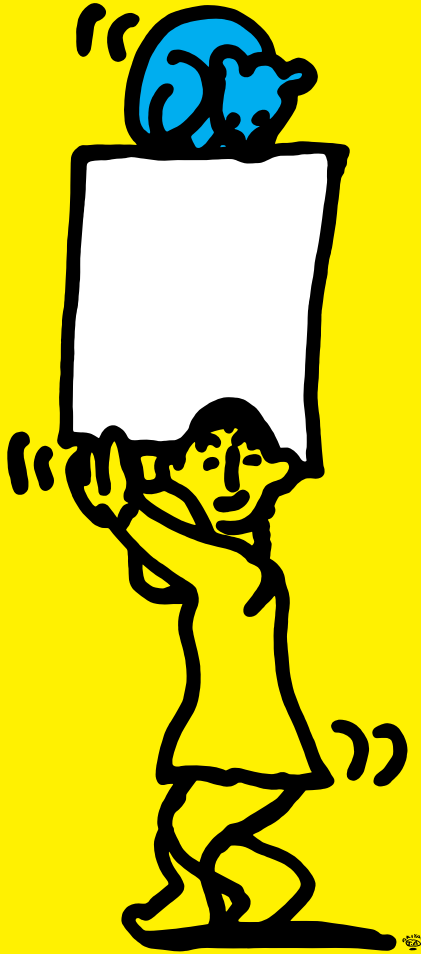


主辦單位：2011第一屆上海・亞洲平面設計雙年展組委會 承辦單位：上海“視-平面”藝術創新工作室

[Title] ----- 第1回上海アジアグラフィックデザインビエンナーレ (2点シリーズ)  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2011  
[Client] ----- 上海アジアグラフィックデザインビエンナーレ組織委員会  
[Category] ----- Culture

[Idea] ----- 第1回上海アジアグラフィックデザインビエンナーレ組織委員会の委員として参加した。展覧会はテーマ「和合」で、上海図書館展示場で行われ、アジア各国からポスターの出品があった。展覧会告知ポスターの依頼を受け、アイデアは中国文化神話のひとつである、文字の発明に関わった伝説的人物、倉頡(そうけつ)を描いた。特徴は顔に4つの目を持ち、知性あふれる神だ。それは、手にメッセージ溢れるポスターを持ち、厳しい顔で見つめている姿だ。

2011 第一屆上海・亞洲平面設計雙年展暨“視-平面”藝術創新工作室設計作品展  
The 1st Shanghai Biennial Exhibition of Asia Graphic Design 2011  
2011年1月21日(星期五) — 23日(星期日)  
上海圖書館 上海市淮海中路1555號

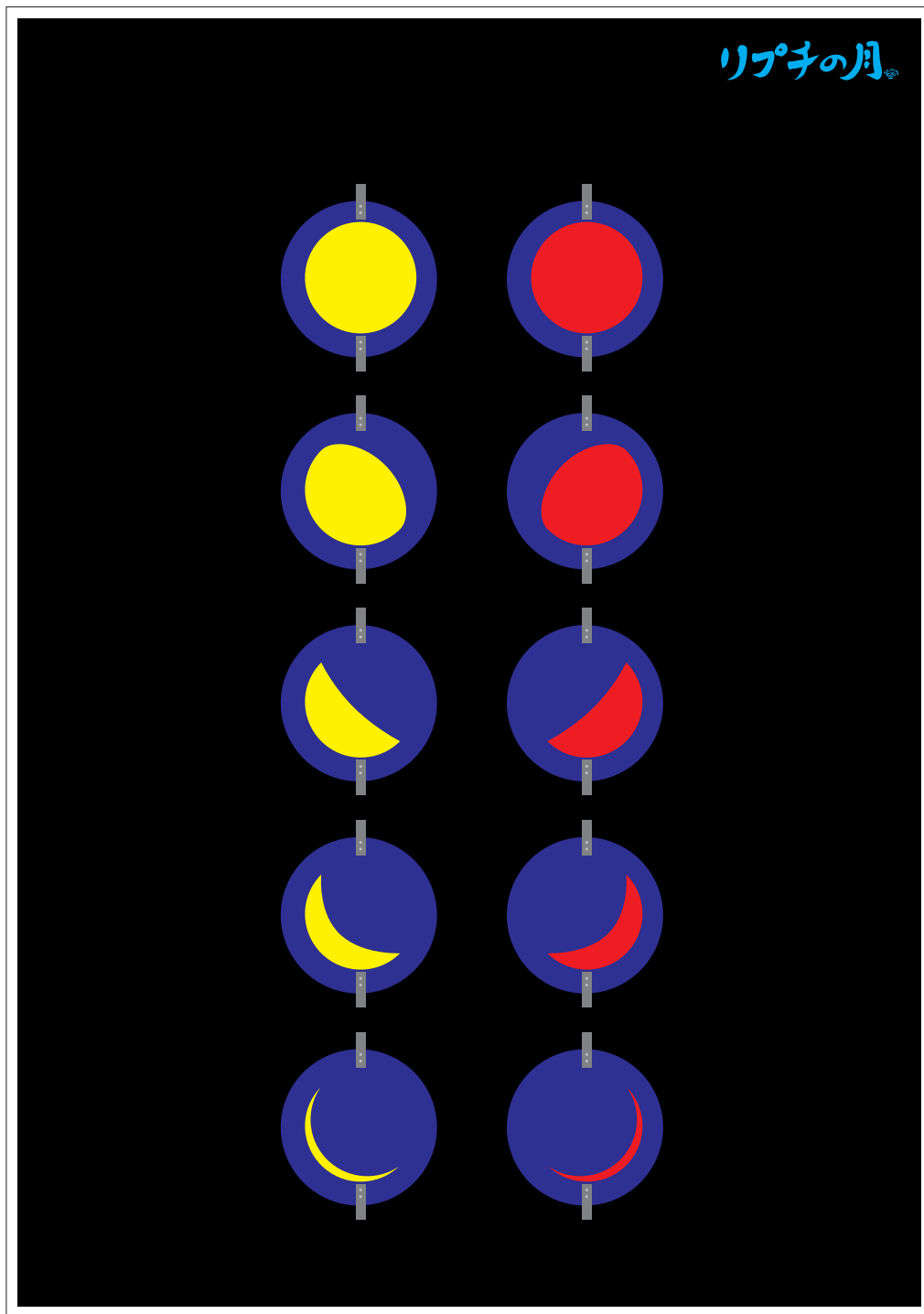


主辦單位：2011第一屆上海・亞洲平面設計雙年展組委會 承辦單位：上海“視-平面”藝術創新工作室



[Title] ----- 第1回上海アジアグラフィックデザインビエンナーレ (2点シリーズ)  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2011  
[Client] ----- 上海アジアグラフィックデザインビエンナーレ組織委員会  
[Category] ----- Culture

[Idea] ----- 第1回上海アジアグラフィックデザインビエンナーレは、アジア各国のデザイナーが参加し、ポスターの出品があった。中国のデザインに対する情熱と意欲には大きな力を感じた。ポスターのアイデアは中国の4000年の歴史の深さを表したかった。その中に紀元前400年戦国時代に制作された青銅製の「動物使いの像」の彫刻があり、何ともバランスのとれた美しさを醸し出している。ポスターを制作する時も美のバランスを大切にしている。そこからヒントを得て制作した。

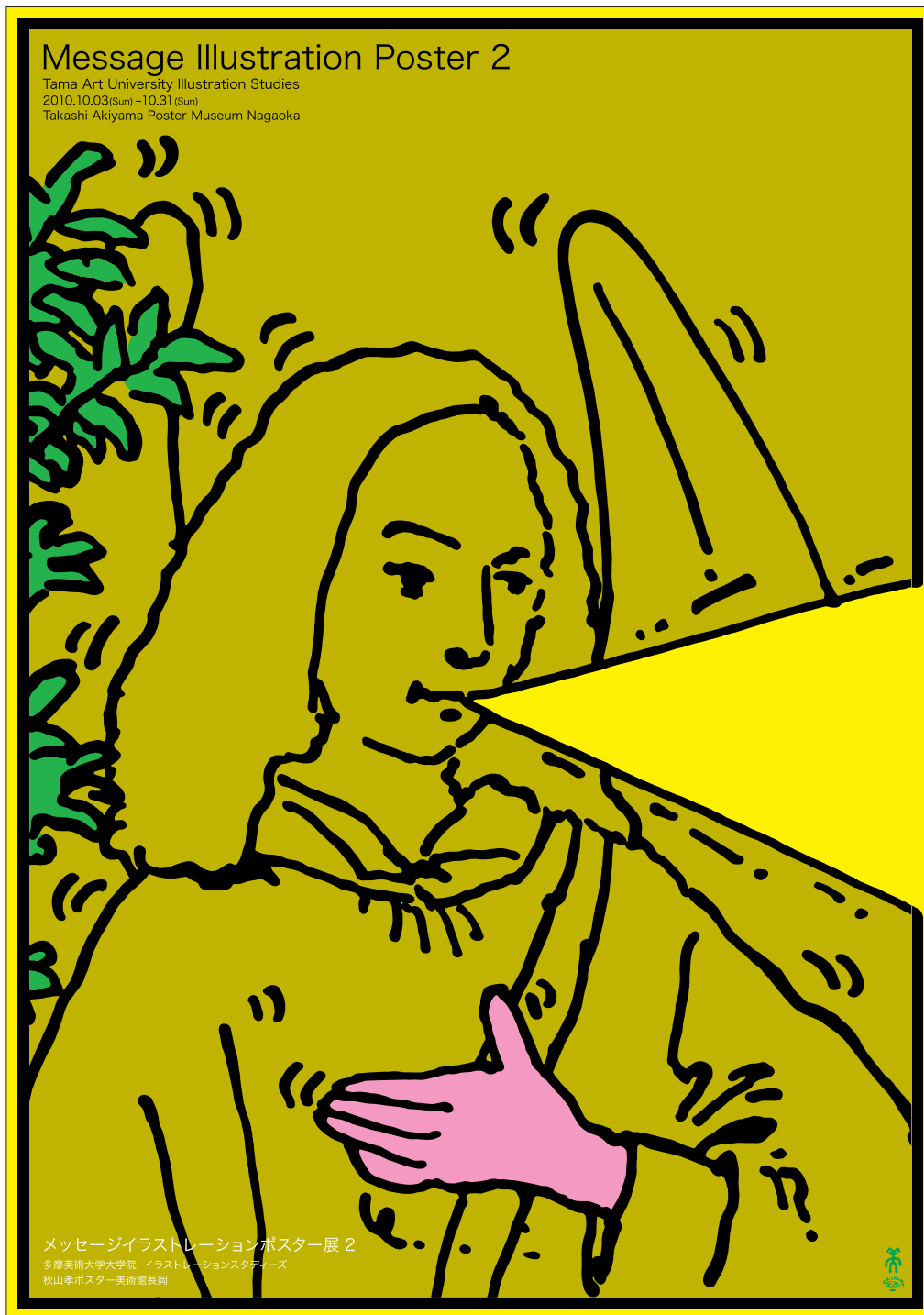


[Title] ----- リップチの月  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- (株)高田建築事務所  
 [Category] ----- Culture

[Idea] ----- モニュメント「リップチの月」は、摂田屋にあるリップチの森の中に立っている。もともとその原型は、長岡商業高校創立100周年記念に制作したモニュメント「百年の風」の兄弟だ。この純粋造形は、接触・連結する圧縮材を連続的な張カストリングで統合・安定化させるという「テンセグリック・システム」(命名: 斎藤公男工学博士)から生まれた。そのリップチの月のイメージをシンボル化したポスターだ。







[Title] ----- Message Illustration Poster 2  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 多摩美術大学大学院 イラストレーションスタディーズ  
 [Category] ----- Education

[Idea] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡では、多摩美術大学大学院生による2回目のメッセージイラストレーションポスター展を開催した。オープニングには学生が集まり作品の講評会や懇親会を行った。ポスターデザインは15世紀ブルージュのハンス・メモリンク「オリーブの枝を持つ天使」(祭壇画断片)をモチーフとして口元から囁くような真実のメッセージを告げている姿を表現した。静かな声も限りなく心に響くものだ。



[Title] ----- 巢舞るメッセージ500回記念2010 (2点シリーズ)  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2010  
[Client] ----- (株)高田建築事務所  
[Category] ----- Culture

[Idea] ----- 2点組のシリーズで、巢舞るメッセージ500回記念・高田建築事務所コンセプトをビジュアル化した。そのメッセージを乗せたロケットが宇宙に飛ばたとき、未来に向かっていく強い意志のあらわれを描いた。



[Title] ----- Earthquake Japan, Tsunami (2点シリーズ)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト  
 [Category] ----- Social, Education

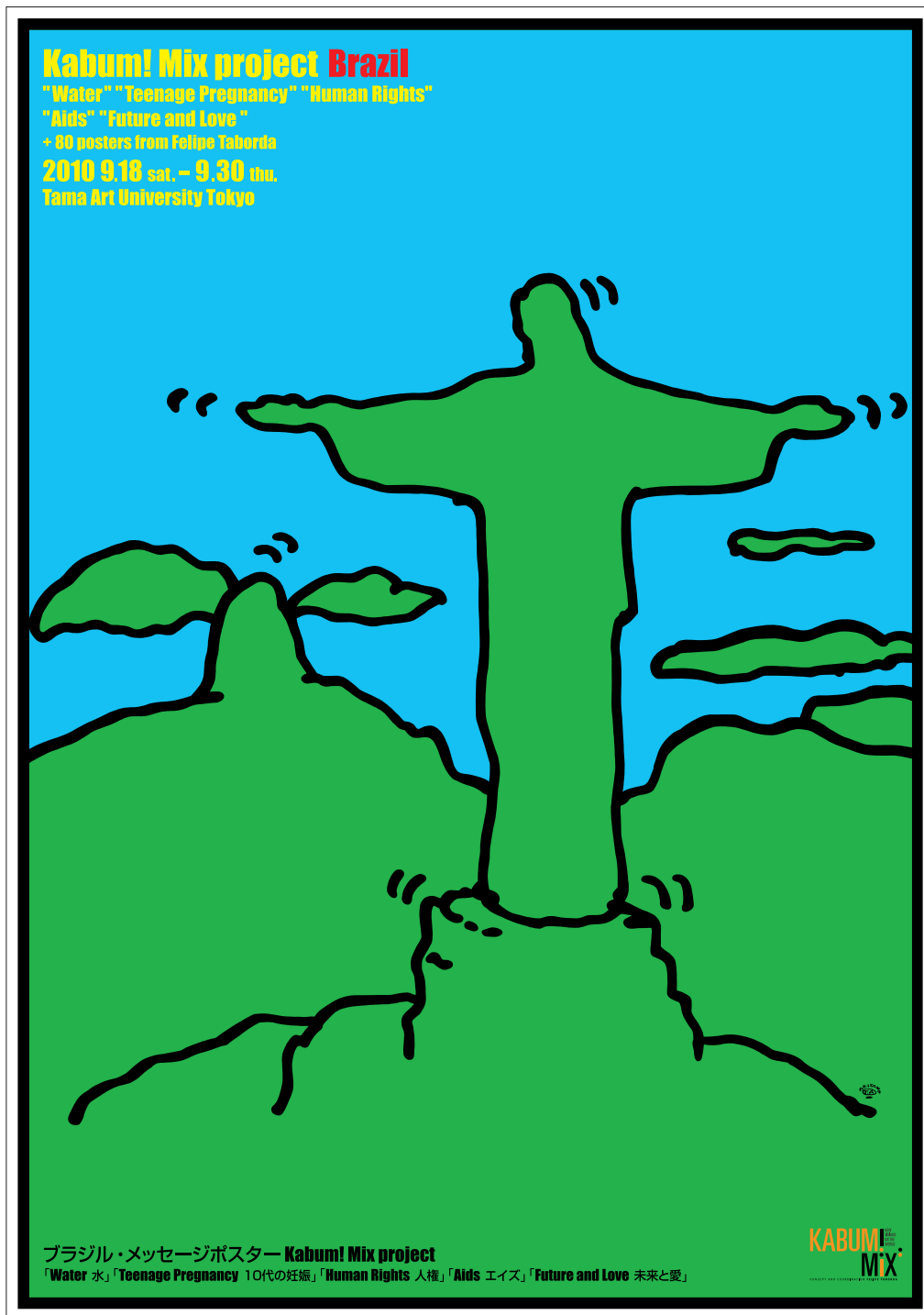
[Idea] ----- 東北関東大震災は2011年3月11日、国内の観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震となった。宮城県で震度7の非常に激しい揺れを観測したほか、太平洋沿岸の各地で大津波が観測された。地震と津波によって岩手県や宮城県、福島県の沿岸部は壊滅的な被害を受けた。まるで予言するかのように多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクトのポスター作品は津波をテーマとして「Earthquake Japan, Tsunami」を制作した。日本における地震の二次災害は津波が恐ろしい。



[Title] ----- Earthquake Japan, Tsunami (2点シリーズ)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト  
 [Category] ----- Social, Education

[Idea] ----- 「Earthquake Japan, Tsunami」 2点シリーズの内の1点。「多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト」(2004年12月3日)は、災害支援においてデザイナーのできることは何かということから、ポスターの力を使い災害を忘れず記録することを目的にスタートした。災害における認識記録としてのイラストレーションポスターは、貴重なものである。日本における地震の二次災害は津波が恐ろしい。





[Title] ----- Kabum! Mix Project Brazil  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 多摩美術大学 イラストレーションスタディーズ  
 [Category] ----- Culture, Education

[Idea] ----- 「カプン!ミックス」とは、ブラジルのグラフィックデザイナー、フィリップ・タボルタ氏が企画したもので、ブラジルだけでなく世界的社会問題をテーマとしている教育的なプロジェクトである。テーマは、「Water=水」「Teenage Pregnancy=10代の妊娠」「Human Rights=人権」「Aids=エイズ」「Future=未来」「Love=愛」の6つである。ポスターのアイデアは、リオデジャネイロにある世界遺産「コルコバードの丘のキリスト像」をモチーフとして世界に愛のメッセージを送っている。そのキリスト像は高さ30メートル、左右28メートルで、1931年にブラジル独立100周年を記念して建てられた。

メキシコ革命100年・独立200年記念「Voices in Freedom」展 多摩美術大学 八王子キャンパス図書館アーケードギャラリー

# Voices in Freedom

in Tama Art University, Tokyo

2010. 9-21 tue. - 10-23 sat.



[Title] ----- Voices in Freedom in Tama Art University, Tokyo  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2010  
[Client] ----- 多摩美術大学Voices in Freedom実行委員会  
後援: 在日メキシコ大使館  
[Category] ----- Culture, Education

[Idea] ----- 「Voices in Freedom」展には、世界中から著名なグラフィックデザイナー110名が指名され、メキシコ革命100年、独立200年を記念し、ポスターを制作した。メキシコ国際ポスタービエンナーレ委員会より依頼を受け、多摩美術大学図書館のギャラリーで国際的なポスター展を開催した。デザインは、民衆にカリスマ的な人気を持っていて5万ペソの賞金が懸けられたメキシコ革命の英雄エミリアーノ・サバタをモチーフとした。右手にはライフル、左手にはサーベル、勇猛な姿で知られている。顔の表情は消え、右手も左手も何も持っていない。親指だけが立っているサバタをデザインした。平和がやってきた。

## 巣舞るメッセージ 500回記念 2010

夏のイベント: 長岡祭り8月3日  
感謝を込めてベネッセ超大型スターマイン・高田建築事務所と愉快な仲間たち

秋のイベント: 第38回ライブトークフォーラム・テーマ「育む」vol.1  
10月10日(日)・13時30分~17時・ホテルニューオータニ長岡 NCホール

講演者「育むを育てた女性たち」  
稲川 明雄 (長岡大学名誉教授)

シンポジウム「人を育む環境」

司会 公博 (日本大学名誉教授)

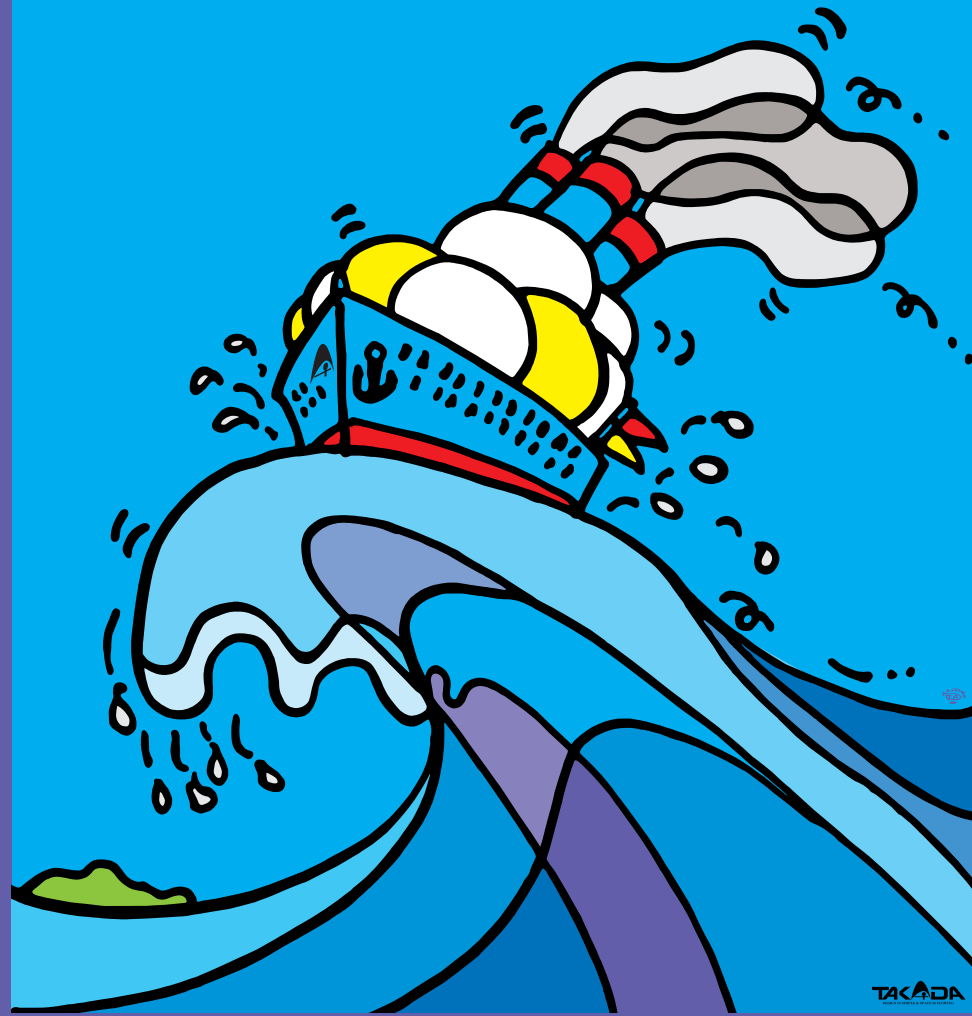
参加 本 (高田建築事務所代表取締役 高田雄大 建築部長兼社長)

稲川 明雄 (長岡大学名誉教授)

高田 雄大 (高田建築事務所代表取締役) コーディネーター

(株) 高田建築事務所

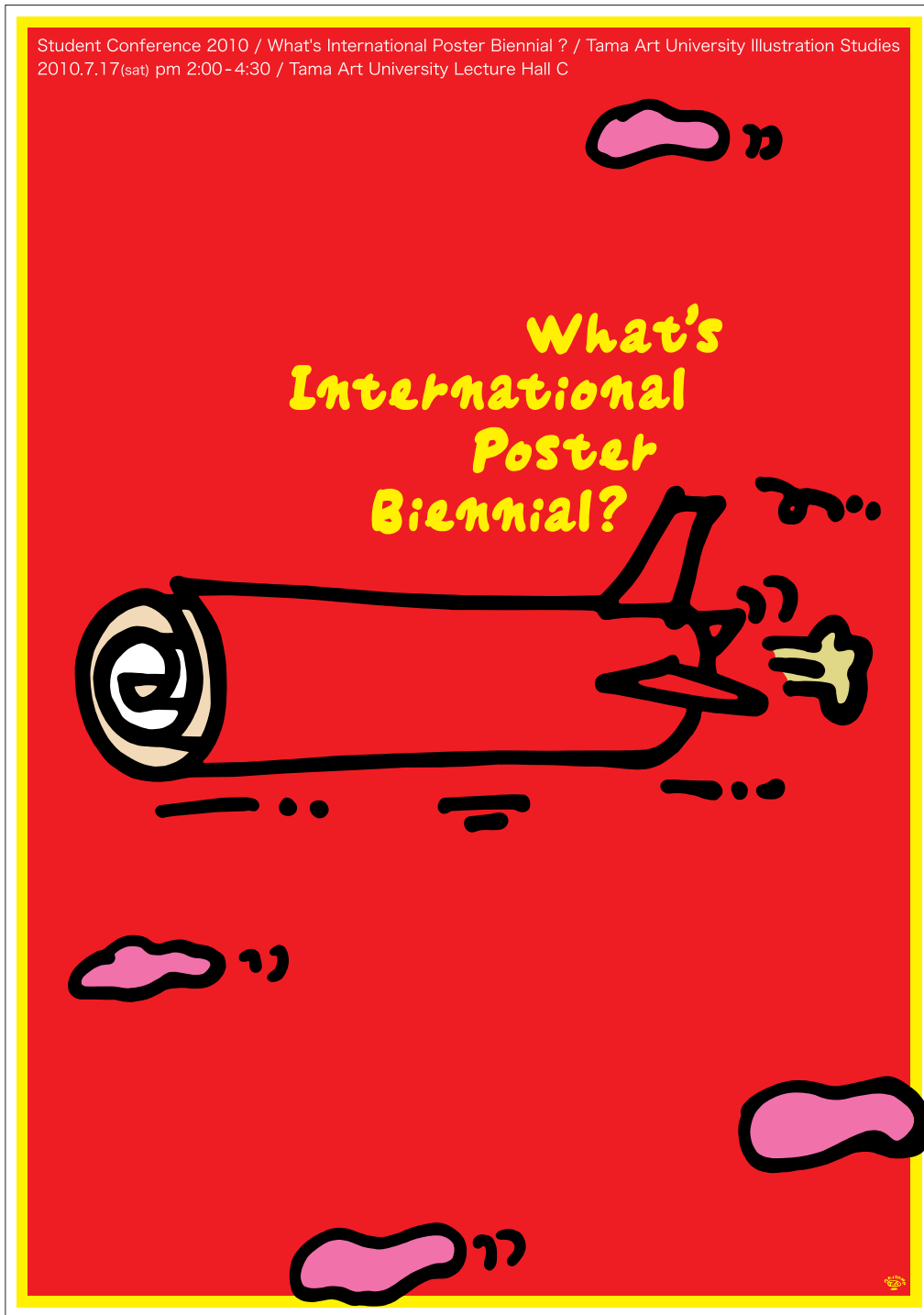
長岡本社 : 940-1105 長岡市横田5-4-22 TEL: 0258-36-1230 FAX: 0258-36-8185  
新潟営業所: 950-0348 新潟市中央区女池南3-5-15 TEL: 025-284-4700 FAX: 025-284-4646



[Title] ----- 巣舞るメッセージ500回記念2010 (2点シリーズ)  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2010  
[Client] ----- (株)高田建築事務所  
[Category] ----- Culture

[Idea] ----- 高田建築事務所は500回の住宅見学会を記念して、シンポジウム「人を育む環境」を開催した。このポスターは、その記念告知ポスターで、高田建築事務所のコンセプトをビジュアル化した。荒波に「リブチの森のたまご」を乗せて航海する姿を象徴的に表した。そのたまごは、エネルギーを生み出す秘密基地「リブチの森」に誕生した。「育み、育み合う」「人を育む環境」をメッセージとしている。

Student Conference 2010 / What's International Poster Biennial ? / Tama Art University Illustration Studies  
2010.7.17(sat) pm 2:00-4:30 / Tama Art University Lecture Hall C



[Title] ----- 国際ポスタービエンナーレとは何か? (2点シリーズ)  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] ----- Offset printing  
[Date] ----- 2010  
[Client] ----- 多摩美術大学 イラストレーションスタディーズ  
[Category] ----- Education

[Idea] ----- 多摩美術大学イラストレーションスタディーズでは、大学院生が主体となり、スチューデント会議を2003年から毎年開催している。今回は「国際ポスタービエンナーレとは?」をテーマとした。世界で名だたる国際ビエンナーレに参加し、その報告のもとに、その意義と役割を見出すシンポジウムになった。ポスターのデザインは、ポスターがジェット機に乗り、世界を駆け回るメッセージをビジュアル化した。





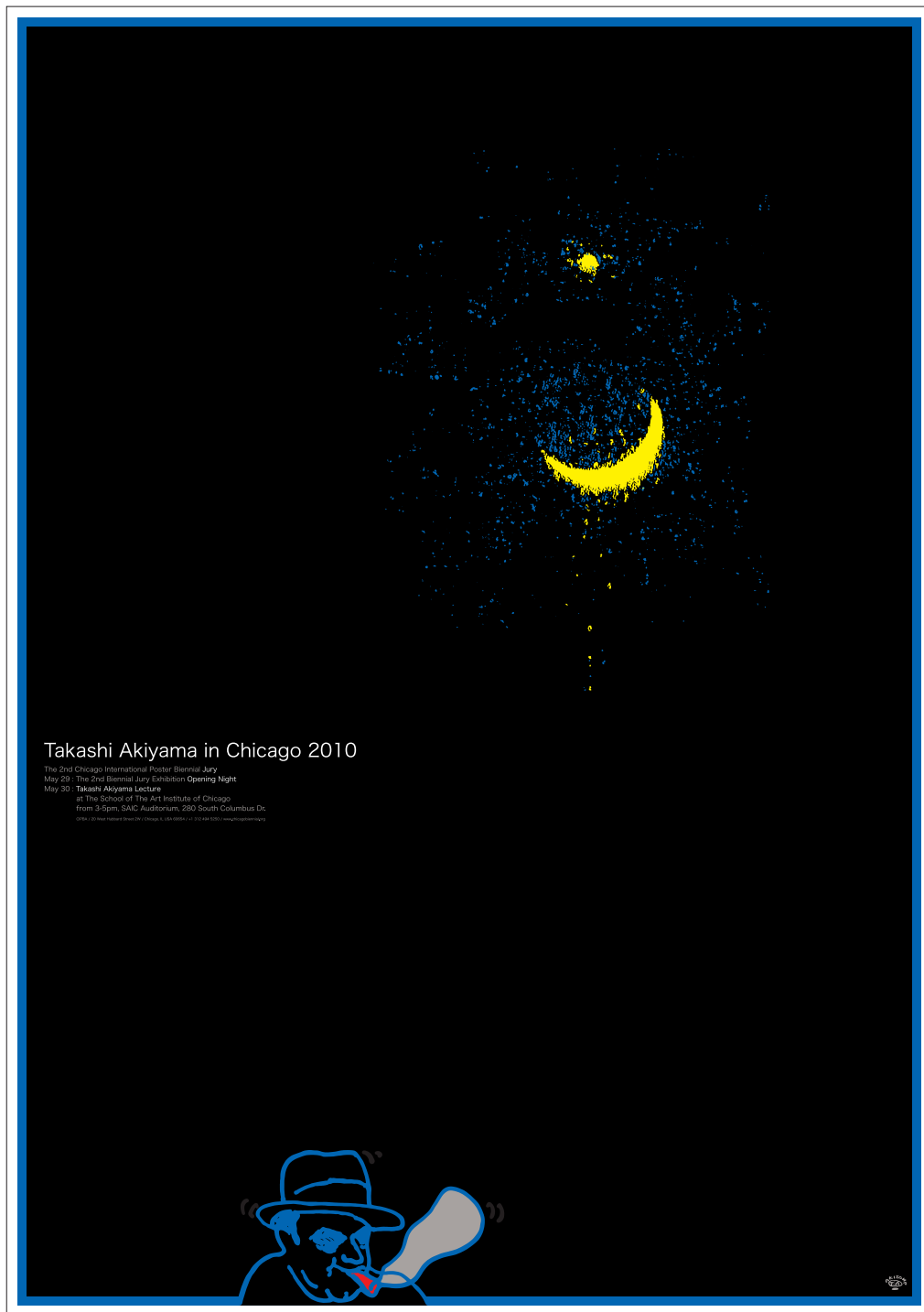
[Title] ----- 国際ポスタービエンナーレとは何か? (2点シリーズ)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 多摩美術大学 イラストレーションスタディーズ  
 [Category] ----- Education

[Idea] ----- 多摩美術大学イラストレーションスタディーズでは、大学院生が主体となり、スチューデント会議を2003年から毎年開催している。今回は「国際ポスタービエンナーレとは何か?」をテーマとした。世界で名だたる国際ビエンナーレに参加し、その報告のもとに、その意義と役割を見出すシンポジウムになった。ポスターのデザインは、地球のキャラクターがポスタービエンナーレを訪れ、多くのポスターを鑑賞し、考えている姿を描いた。



[Title] ----- 秋山孝ポスター展  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡  
 [Category] ----- Culture

[Idea] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡が開館1周年記念を迎えた。そのためのポスターをデザインした。ちょうど展覧会期間中の8月2日・3日に日本一の花火・長岡祭りが開催される。それにちなんでばくも長岡にポスターの花火を上げたい。秋山の花火は、手にポスター(プラカード)を持ち、そのポスターから花火が上がる。それをデザインのアイデアの基本にした。



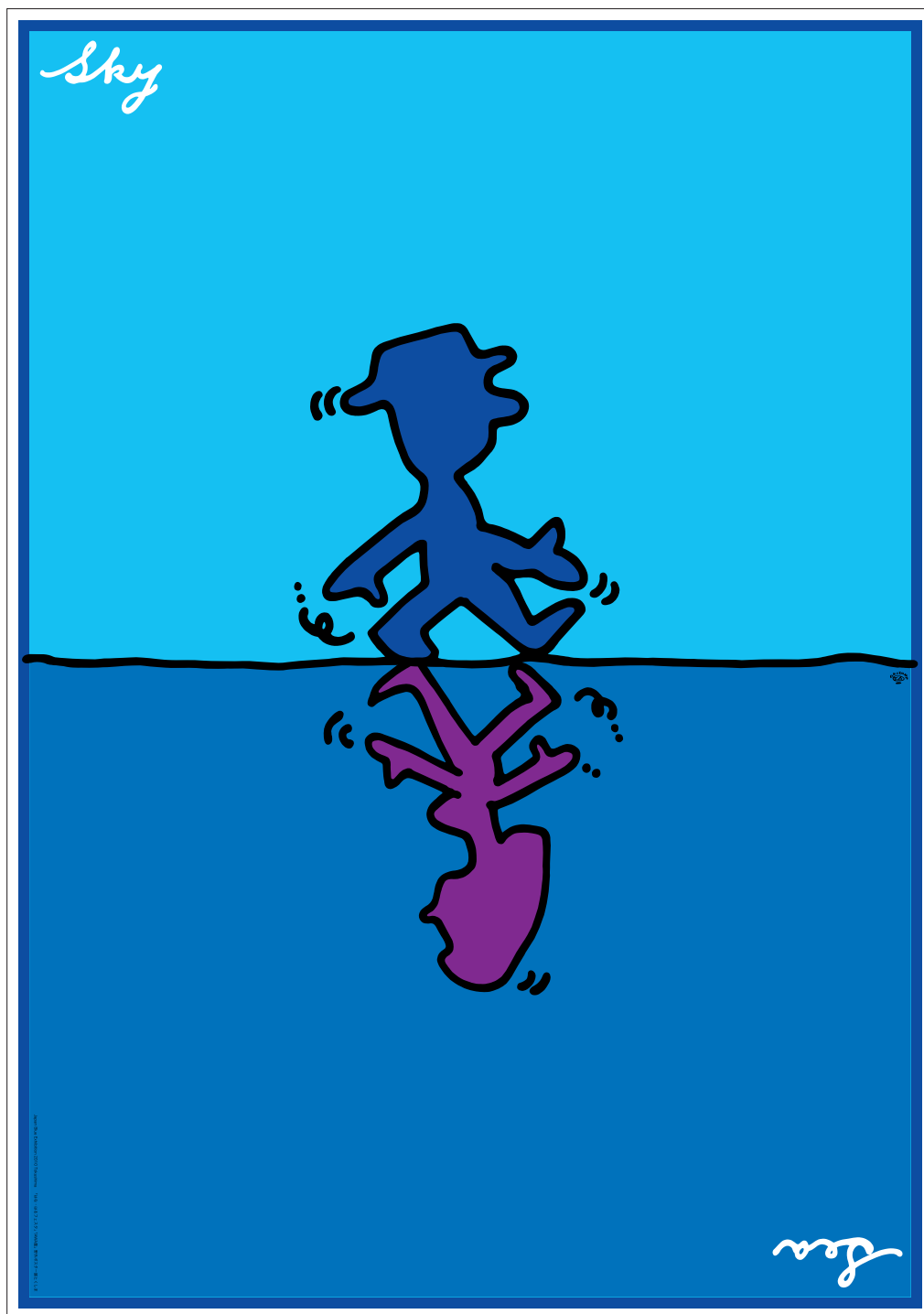
[Title] ----- Takashi Akiyama in Chicago 2010  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- CIPBA (シカゴ国際ポスタービエンナーレ協会)  
 [Category] ----- Education, Culture

[Idea] ----- 五大湖の1つ、ミシガン湖に面しているアメリカの大都市シカゴの第2回シカゴ国際ポスタービエンナーレ委員会から、国際審査員として招聘された。審査員の他に第2回審査員展とシカゴ美術館大学で講演会を行った。そのポスター「Takashi Akiyama in Chicago 2010」をデザインした。シカゴのギャング、アル・カボネとシカゴの空の星の滴をモチーフとした。秋山孝の講演の輝く知的メッセージの一滴が星からこぼれ落ちる知的ロマンを表現した。



[Title] ----- 中国ポスター展(秋山コレクション研究①)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing  
 [Date] ----- 2010  
 [Client] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡  
 [Category] ----- Education

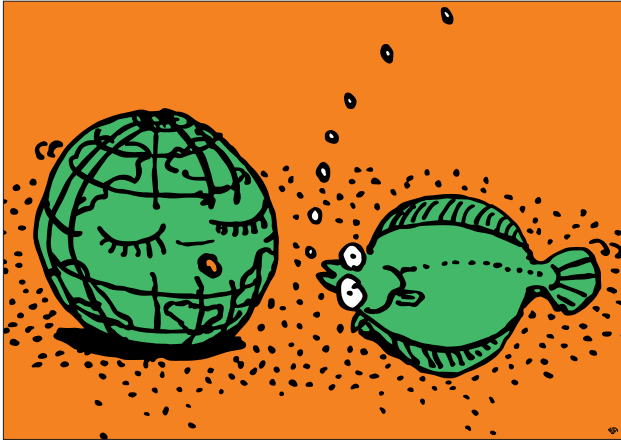
[Idea] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡の第3回企画展は、中国の建国初期以降、文化大革命期を中心としたプロパガンダポスターを展示した。この中国ポスターのコレクションは、ほとんど世に出ることがなく、デザイン文化にとって非常に貴重なものである。そして、中国ポスターを通して現在世界で注目されているダイナミックな現代中国と、その奥深い文化を理解するのに大いに役に立つ展示会だ。中国の赤色は美しい。その建物も魅力的だ。舞うツルは吉兆を表す。



[Title] Sky & Sea (空と海)  
[Size] 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] Offset printing  
[Date] 2010  
[Client] 徳島・ポスターギャラリー実行委員会  
[Category] Culture

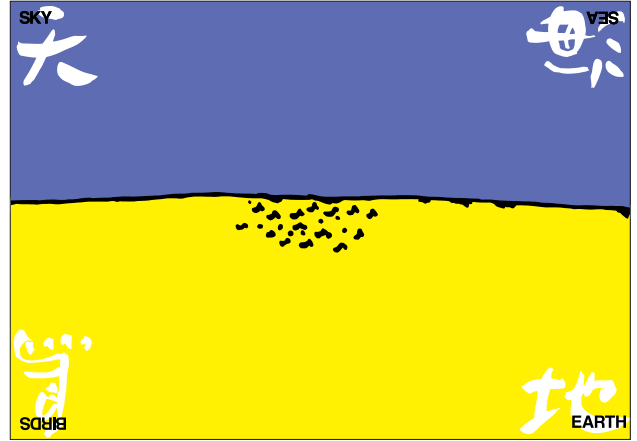
[Idea] 徳島・ポスターギャラリー実行委員会から「AWA藍」というテーマで野外ポスター展の依頼を受けた。徳島の伝統工芸の藍染めを阿波藍と言う。その色を使い徳島の伝統工芸の藍染めを知ってもらうための野外ポスター展だ。「Japan Blue Exhibition 2010 Tokushima」というタイトルが渡された。そこでぼくは青が響き渡る色彩を使って、男女の心の行き違いをポスターにデザインすることを試みた。限りなく透明感のある空と深遠さを感じる海を対比し、男女の機微を表現したかった。いかがなものか。

Reprint Poster / 再版ポスター



[Title] ----- SAVE TOKYO BAY  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing (再版)  
 [Date] ----- 2010 (1989)  
 [Client] ----- 船橋市漁業協同組合  
 [Category] ----- Ecology

[Idea] ----- 船橋市漁業協同組合が行なっているキャンペーン“SAVE THE TOKYO BAY”のポスター。これは東京湾の埋め立てに反対し、東京湾は生きているということを知ってもらおうとするキャンペーンである。文字のないポスターによって、埋め立ての進む東京湾の底に住むカレイと地球の対話のイメージが広がる。(1989年セリグラフィーで制作したものを2010年にオフセットプリントで再版)



[Title] ----- 線(天・地・海・鳥)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing (再版)  
 [Date] ----- 2010 (1985)  
 [Client] ----- 秋山孝事務所  
 [Category] ----- Ecology

[Idea] ----- 線の可能性を表した作品で、中心の線は地平線であり水平線である。自然の姿を一本の線で表現した。四隅に配された漢字は、天、地、鳥、海と書かれ、見方によって描かれたものが変化する、回転ポスターと呼んでいる。天が上になれば下方は果てなく広がる大地。鳥が上になれば下方は大海原に渡り鳥が飛んでいる。(1985年セリグラフィーで制作したものを2010年にオフセットプリントで再版)



[Title] ----- Love Peace  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing (再版)  
 [Date] ----- 2010 (1986)  
 [Client] ----- 日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)  
 [Category] ----- Social

[Idea] ----- JAGDA平和ポスター展に出品した作品だ。平和や愛のことを二人は議論している。しかし、頭上には既に大きすぎるミサイルの頭がある。その影の中に行んでいるが二人とも気づかない。(1986年セリグラフィーで制作したものを2010年にオフセットプリントで再版)



[Title] ----- Africa (elephant)  
 [Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
 [Technique] ----- Offset printing (再版)  
 [Date] ----- 2010 (1984)  
 [Client] ----- アフリカ統一機構加盟全大使館、(社)アフリカ協会  
 [Category] ----- Ecology

[Idea] ----- 「AFRICA MONTH」のポスターコンクールの出品作(3部作)である。32歳の若い時に制作したものだ。今とは違い印刷コストが高くやり繰りをして印刷した。製版フィルムまで色別に自分で作り、印刷所には大きなフィルムで入稿した。当時、日本の高度経済成長に多くの矛盾を感じ批判的立場であった。もちろん全てが自主制作で自分の考えのメッセージを伝える事に終始していた。色はアフリカ色の特色を作り印刷し、文字の「A」の懷にアフリカの地図を入れた。(1984年セリグラフィーで制作したものを2010年にオフセットプリントで再版)





### 2011年「秋山孝ポスター美術館長岡」企画展・美術館大学のご案内

- 第6回企画展「メキシコ革命 100年・独立200年記念 "Voices in Freedom" ポスター展」  
4月16日(土)～6月30日(木)  
・第10回美術館大学「メキシコポスタービエンナーレについて・U.G.サトー×リンダ・リト×秋山孝」  
4月16日(土) pm3:00～4:30
- 第7回企画展「秋山孝ポスター展3」 7月9日(土)～9月23日(金)  
・第11回美術館大学 7月9日(土)  
・第12回美術館大学 8月3日(水)
- 第8回企画展「メッセージイラストレーションポスター展3」 10月1日(土)～10月31日(月)  
・第13回美術館大学 10月1日(土)

- ・開館時間：午前11時～午後5時まで(入館は閉館の30分前まで)
- ・休館日：火曜日/開館期間:4月～10月・閉館期間:11月～3月 ・入館料：無料

#### Poster-2

発行日 : 2011年4月1日  
 発行者 : 秋山孝  
 発行所 : 秋山孝ポスター美術館長岡  
 〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8  
 Tel,Fax : 0258-39-1233  
 E-mail : info@apm-nagaoka.com  
 URL : http://apm-nagaoka.com

デザイン: 秋山孝事務所: 秋山孝・大河原一樹・高橋庸平  
 印刷所 : 東銀座印刷出版株式会社  
 ※無断で複写、複製および使用を禁ず。

・中綴じ製本/A4(天地297×左右210mm)  
 ・表紙・本文: OKプラスター7C菊Y93.5

#### Poster-2

Date of issue : 2011.04.01  
 Publisher : Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka  
 2-10-8 Miyauchi Nagaoka-city Niigata 940-1106 Japan  
 Tel,Fax : 0258-39-1233  
 E-mail : info@apm-nagaoka.com  
 URL : http://apm-nagaoka.com

Design : Takashi Akiyama Studio : Takashi Akiyama, Kazuki Okawara, Yohei Takahashi  
 Printed in Higashi-Ginza Insatsu-Shuppan Inc.

© 2011 Takashi Akiyama, Published in Japan by Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka.

All right reserved.No part of this book may be reproduced in any form or by any means, electronic or mechanical,including photocopying or recording, or by any information storage and system,without permission in writing from the publisher.

